



明日の天気は変えられない、でも市民の力で変えられる深谷の政治！

清水けんいち 市政リポート

政策討議資料
第10号
2009年10月

〈ご挨拶〉

平成21年8月30日、国政において歴史的なドラマの幕が上がりました。民主党の圧勝！疲弊した官僚主導の政治に国民が“NO”と判断した結果ではないでしょうか。政権が変わることの大変なことであると頭では理解しておりますが、実際に国民生活にどう影響を与えるのか把握するには時間が掛かります。今後は、今まで以上に国や県の施策動向を的確に捉え、迅速に行動を起こすことが必要です。市政発展のため、市民の皆様のために、更なる努力を重ねていく所存です。今後とも皆様の御支援御協力を心よりお願い申し上げます。

（議会報告）

深谷市議会 平成21年度第3回定例会3月議会が終了しました。
主な議案

- ・平成20年度 深谷市一般会計歳入歳出決算認定について
- ・平成21年度 深谷市一般会計補正予算（第2号）
- ・平成21年度 深谷市一般会計補正予算（第3号）
- ・平成21年度 深谷市一般会計補正予算（第4号）

（他23議案、報告3本）

決算特別委員会

平成20年度決算認定に関しては、今定例会より議会改革の一環として「深谷市議会決算特別委員会」が設けられ、別枠の時間を設け審議しました。事業ごとに予算の執行状況などを精査し細かく審議することが出来たことは一歩前進と捉えております。今後は予算と決算の連動性を精査しながら各事業の棚卸しを実施し、計画の立案まで入り込み、市民の皆様の税金が市民の皆様のために確実に使われる仕組みを創り上げて参りたいと思います。

平成20年度決算！（付帯決議を付けて認定）

付帯決議とは、「ある一定の条件を付けて」と理解していますが、今回の付帯決議の内容は、昨年6月に発覚した「生活保護費不正事件」や「山の家公金横領事件」が未解決であることから、その早期解決を条件に付けて決算を認定いたしました。

平成21年度 深谷市一般会計補正予算（第2号）

この補正予算（第2号）は、約25億8千600万円を一般会計に追加し各事業を行うというもので、その中には、埼玉県の「ふるさと雇用再生基金」を活用した事業や、国の5月に成立した「地域活性化・経済危機対策臨時対策交付金」を活用した事業があることなどから、とても注意して見るべき補正予算です。

知って得する情報コーナー

今回の補正予算にも盛り込まれております「太陽光発電システム設置補助」についてですが、国や県でも継続して実施されておりますが、深谷市も設置に対する補助を10月から再開します。内容は以下の通りです。

（別表2）太陽光発電システム1kw当りの補助額

	補助額	最高限度額	申込締切日
国	70,000	700,000	平成22年1月29日
県（既築）	60,000	210,000	平成22年3月1日
深谷市	50,000	200,000	平成21年12月28日

9月補正（抜粋）

（地域活性化・経済危機対策臨時交付金などの主な活用内容）

（単位：千円）

予算事業名	補正前	補正後額	補正内容
インフルエンザ臨時対策	0	2,768	・新型インフルエンザ対策備品購入（マスク・消毒液等）
防犯のまちづくり支援	8,208	13,797	・LED青色保安指示灯及び回転灯を装備したパトロールカーの購入
地球温暖化対策	12,548	159,213	・電気自動車1台、ハイブリット車21台購入 ・庁舎電力デマンド装置設置、省エネナビ購入費（37施設） ・太陽光発電システム設置費（庁舎・体育館）10KW ・太陽光発電システム設置費補助
子育て支援特別対策	0	64,566	・安心子ども基金に係わる民間保育園施設整備に対する補助
花植木公設地方卸売り市場費	1,106	29,907	・外トイレの建築及び隣接する「深谷緑の王国」との連絡通路工事
遊休農地解消	2,339	12,389	・深谷市地域耕作放棄地対策協議会において行う再生利用事業に対する補助
プレミアム付商品券発行支援	0	70,000	・商品券5億円発行のプレミアム分及び事務費の1部を助成
排水路整備管理	113,840	115,310	・緊急雇用対策として、排水路維持管理業務（雑草刈払い）の増加
道路維持管理事業	314,760	354,760	・舗装が痛んでいる場所が多く、舗装修繕を実施するための経費
小学校給食事業	116,279	133,683	・老朽化した桜ヶ丘小給食場の備品の入替え
小学校施設整備	236,908	309,572	・施設不良箇所改善を図るための改修。岡部小キューイクル改修他5件 ・旧規格の榛沢小、本郷小、岡部小の机椅子（760セット）の入替え
小学校図書整備	7,600	30,600	・国が示す学校図書館図書標準を全小学校が達成するための図書購入費
中学校給食事業	64,208	73,851	・老朽化した川本中給食場の備品の入替え
中学校施設整備	128,526	158,531	・施設不良箇所改善を図るための改修。幡羅中防球ネット改修他2件 ・旧規格の川本中の机椅子（340セット）の入替え
中学校図書整備	5,000	11,000	・国が示す学校図書館図書標準を全中学校が達成するための図書購入費
小学校教育活動推進	40,871	186,099	・国のIT新改革戦略に基づき、情報教育機器の整備 ・理科及び数学設備備品の整備
中学校教育活動推進	22,125	57,203	・国のIT新改革戦略に基づき、情報教育機器の整備 ・理科及び数学設備備品の整備
文化財施設管理活用	31,413	104,413	・旧渋澤邸「中の家」の主屋・副屋の保存修復 ・各収蔵施設を川本出土文化財管理センター収蔵庫に統合するための改修
鐘撞堂山遊休農地再生事業	0	8,303	・鐘撞堂山周辺の遊休農地の解消、景観植物の植栽など【雇用創出事業】

平成21年度 深谷市一般会計補正予算（第3号）

この補正是、昨年6月に発覚した「生活保護費不正事件」を受けて国や市に対して、税金を使わずに返還するために市職員が自主的に設置した「寄附組合」による、寄付金21,471,000円を一般会計に繰り入れ、国への返還金5,249,000円を支出するというものです。

※左記、助成以外にも国では太陽光発電により発電された余剰電力を電力会社が現状の倍の値段1kwあたり48円で買い取る制度が11月1日から開始されます。



平成21年度補助金
たまいま申請受付中！

その他にも、住宅省エネ改修工事や耐震改修工事、バリアフリー工事、エコキュート設置補助等の助成を国や県・深谷市で行っております。知らないと得をしない情報を、これからもどんどん提供して参りますので、どんなことでも申し付け下さい。

裏面に続く

9月15日 清水健一の一般質問と答弁(要約)



「大事、難事には担当を見る。 逆境、順境には襟度を見る」

大きな事件や困難な事件にぶつかった時に、どの程度の責任感を持って仕事をしているかが分かる。
逆境にある時に、どの程度の度量があるかが分かる。
自分自身を顧みる時に意識しています、中国古典の「呻吟語」(しんぎんご)にある言葉です。

深刻な経済情勢

9月8日に、内閣府より発表されました「月例経済報告」には、景気は、失業率が過去最高水準になるなど厳しい状況にあるものの、このところ持ち直しの動きがみられるということでした。失業率が過去最高水準にある中、どうして景気が持ち直すのか不思議でなりません。失業者数は7月の前年同月比で103万人の増加となり359万人と言われております。埼玉県内を見ましても、有効求人倍率が6月・7月ともに0.35倍と統計調査が開始された昭和38年以来、過去最低の水準となっているのが現状です。

質問① 緊急経済対策について

(1) 深谷市では昨年12月に執行部5名の体制で副市長を本部長とし「深谷市緊急経済対策本部」を設置して、いくつかの施策を行ない、一定の効果があったものと評価しておりますが、これから年末に向う中、不安を抱えている市民は少なくないとと思われます。そこで、これまでの施策の効果をどう評価し、今後の経済対策に活かすのか聞かせて下さい。

また、市民・農業者・商工業者のニーズをどのように把握し施策に盛り込んでおられるのか?深谷市経済対策の体系の整備状況、府内各部署・職員各層からの提案状況などについて質問します。

答弁 昨年9月から緊急経済対策に取り組み、12月には「深谷市緊急経済対策本部」を設置し、市長対話会や職員提案などで意見集約をして、様々な施策を実施して一定の効果を上げたと思いますが、これからもできるものは迅速に検討して予算措置を行なって参ります。今後とも建設的なご提案を宜しくお願ひします。

質問① (2) 本年5月29日に成立した、国の補正予算・第1号「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」の活用について質問します。全国の市町では地域の経済状況を踏まえ、6月に補正予算を成立させ、様々な事業を展開し効果を上げ、更に9月議会で修正を加えているところが数多くありますが、緊急経済対策本部を設置している深谷市が、なぜ6月補正ではなく9月補正になってしまったのか、お聞かせ下さい。

答弁 国からの制度要綱が5月19日に届き、関係各課全職員から提案を募り、6月末に1次分の実施計画を経済対策本部で取りまとめましたので6月議会には間に合いませんでしたが、今まで行った経済対策の進捗と今回の臨時交付金の活用ということで9月補正となりました。

質問② 2011年7月から開始される地上デジタル放送について地上アナログ放送終了まで677日となりましたが、総務省の3月実施調査では、地上アナログ放送終了時期の認知度89.6%、地デジ対応受信機の普及世帯は60.7%、埼玉県は63.1%となっております。国策として9年間で3,000億円も投じられてきた

事業ですが、現在の状況を見ますと不安でなりません。特に、高齢者世帯などでは悪質商法などの事例が出ております。深谷市として、高齢者世帯や対応困難な方々へ、どの部署がどのような対応をしていくのかについて伺います。

答弁 地上デジタル放送は、総務省管轄で埼玉では「デジサポ埼玉」が普及活動を行っているところですが、深谷市では情報システム課を中心となり、関係各部署と連携をとり広報周知活動を行って参ります。また、高齢者世帯などの対応困難な方々へは、来年2月から「デジサポ埼玉」による説明会・戸別訪問が実施されることから、市といたしましても、地域自治会関係者や民生委員さんなどの協力をいただきながら対応して参ります。

質問③ 交通安全について

埼玉県、県下統一目標でも1番目に上げられており、飲酒運転撲滅について質問します。

3年前の8月24日に福岡県で発生した飲酒運転事故により3名の尊い・幼い命が奪われた事実は記憶から消えません。また、昨年2月には、お隣の熊谷市で9名が死傷するという事故も発生しております。道路交通法改正により、飲酒運転をした者は当然ですが、酒類提供者・同乗者・ほう助した人にも罰則規定が設けられておりますが、何の罪も無い人が巻き込まれ、命を落してしまうことが心配でなりません。深谷市内飲食店組合、そして代行運転業者の皆さんと行政が「飲酒運転撲滅推進協議会」のようなものを設立し取り組まれてはいかがと思いますが考えを聞かせて下さい。

答弁 飲酒運転撲滅に関しては、現在、啓発活動を中心に行っておりますが、飲食店組合・代行運転業者だけではなくタクシー業者も含め、飲酒運転撲滅推進協議会設立等を他市の実例を参考しながら検討していきたいと思います。



「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」に関しては、国からの制度要綱が来る前から、施策の立案を行っておくのが緊急経済対策本部の役割であり、実際に全国の市町では国が4月に公開した「事例集」を基

に6月に補正を組み成果を上げています。今回の臨時対策交付金では深谷市に約8億円が交付される予定ですが、政権が交替し、事業によりましては凍結の話も出でております。今更ですが、6月に実施されなかったことがくやされます。今後は、このようなことがないように、議員として、しっかりとチェックすることは基より更なる提言を行って参りたいと思います。



主な活動



何回か議会で取り上げました産学官連携事業が21年8月24日に実施されました。

水防訓練

プロフィール

昭和36年1月27日生まれ (48才)

家族構成 父、妻、子供3人 (6人家族) 犬 (オス) 1匹 (名前: シコラ)

○ 埼玉県立熊谷工業高校 卒業

○ 社団法人深谷青年会議所 第35代理事長

○ 深谷市PTA連合会 会長

○ 深谷市立花園小学校 PTA会長

○ 深谷市立花園中学校 PTA副会長

○ 埼玉県立深谷高校 PTA会長

○ 深谷市子どもサポート市民会議 副会長

○ 花園商工会青年部長

このリポートは旧花園地域には折込により全戸配布しており、他の地域の皆様には年2回郵送させていただいております。郵送希望の方を紹介していただければ郵送させていただきますのでFAXやメールでお問い合わせください。

清水健一連絡先

〒369-1246 深谷市小前田2406-8
TEL 048-584-0717

FAX 048-584-0396

ホームページ: <http://www.shimizu-kenichi.jp> (ブログ公開中)

E-mail : info@shimizu-kenichi.jp

